

# 第25回ホメオパシー医学協会 ホメオパシー学術大会

育児の悩みもホメオパシーで解決！

なかなか寝てくれない男児がホメオパシーで  
寝るのが上手になったケース

日本ホメオパシーセンター静岡島田

JPHMA認定ホメオパスNo. 1034

ZENメソッド習得No. 0470

大阪 順子



# 主訴

対象：男児 3歳

- ① 眠ることへの抵抗感
- ② 寒くなると背中やお尻、足などが痒くなる
- ③ 母への依存

# タイムライン

出生体重 3,664g 吸引分娩 母乳  
妊娠中のトラブルなし

2～5か月 Hib 3回、肺炎球菌 3回、B型肝炎 2回、  
DPTP3回、ロタ 2回接種

6か月 B型肝炎接種

1歳 寒くなると皮膚が痒くなる症状が  
出始める  
クリームを塗って対処

# タイムライン

1歳1か月 Hib、肺炎球菌、MR、水痘を接種

2歳 皮膚の痒みにクリームが  
効かなくなってくる  
水痘接種

3歳9か月 弟が生まれる

## レメディー

φ バーバリスブルガーリス

+ Cic 6C

+ Bor 6X

+ Ing 6C

肝臓、腎臓の活性化

吸引分娩

睡眠の問題に

弟が生まれ母への  
失恋

サポート 9 種の予防接種

予防接種の影響の  
排出

Puls ポースティエーラ

母への依存

Arn. アーニカ (基本キット)

吸引分娩の対処

Hyper. ハイペリカ (基本キット)

吸引分娩の対処

Op. オピューム (キッズキット)

吸引分娩の対処

Verat. バレチューム (キッズキ  
ット)

吸引分娩の対処

## レメディ

最初の1週間は解毒の臓器である肝臓、腎臓を活性化するためφバーバーリスブルガーリスをとりつつ、夜にPuls.をとった。

その後「サポート9種の予防接種」を追加した。

吸引分娩の対処から、1～3日目にArn.を1粒、4～6日目はHyper.を1粒、7～9日目はOp.を1粒、10～12日目にVert.を1粒、とった。

## 結果

レメディーをとり始めて2週間すると、背中に白い膿をもった発疹がたくさん出たが5日間ほどで治まった。



Hyper.を飲んでいる期間は頭が痛いと言っていたが、次のレメディーに変わってから頭痛の事は言わなくなった。これ以降、皮膚の痒みが治まった。

寝ることへの抵抗感が減り、寝かしつけがとても楽になった。

## 考察

「サポート 9 種の予防接種」をとることでこれまでなかった発疹が出て、しっかり毒だしされて痒みの症状が速やかに治まったと思われる。

睡眠への抵抗感は、眠りに落ちるのが怖い **Bor.** に効果があったのではないかと思われる。



Bor.はキッズキットに入っているレメディーです。

子どもへのレメディーの効果は大人よりも早い傾向があります。

ぜひキットをご自宅においてご利用ください。

ご清聴ありがとうございました。

日本ホメオパシーセンター静岡島田

<https://ameblo.jp/strawberrymoonjosaka/>

<https://www.r-homoeopathy.com/>

